

HIDEKI URAKAMI プロフィール

こころ Moji artist 浦上 秀樹 (ウラカミ ヒデキ)

1978年2月9日 埼玉県上尾市生まれ、春日部市在住。

1998年 21歳の時、筋肉が徐々に減少していく進行性の病気、遠位型(えんいがた)

ミオパチーを発症。すべての感覚はあるものの動かしたい意思があっても腕・足など動かすことに筋肉を必要とする部分をほとんど動かせない状態。

2010年 口に筆をくわえて描く「こころ Moji」を始める。

2013年4月 バンクーバー桜祭に出展

2013年8月 「ひと文字のキセキ」PHP 研究所より出版

2015年5月 日テレ「news every. “気になる” コーナー」

2015年12月 東京MX「TOKYO NEW HEROES」

2016年9月 「Paralym Art Soccer Art Contest」 日本フットサル選手会賞受賞

2016年11月 NHK「ひるまえほっと」

熊本県芦北町立「星野富弘美術館」開館10周年記念企画展『支えられて生きている』

2017年1月 フジテレビ「とくダネ！」

銀座伊東屋・K. Itoya 個展

2017年5月 NHK Eテレ「ハートネットTV」ブレイクスルー出演

書籍『ひと文字のキセキ』PHP 研究所

漢字の中にひらがなを盛り込み、もうひとつのメッセージを込めるのが「こころ文字」で

ある。自らの心を投影するコトバをひらがなにしていって漢字にいれ、字にもう一つ意味を持たせた。

「ことばのチカラ」としてブログを発信し、多くの反響を呼ぶ。全国で個展が開催され、2013年の4月、

カナダ・バンクーバー桜祭りに参加。『今一ちゃんす』『光一おうえん』『空一かのうせい』『母一たいよう』など、

文字に込められたもうひとつのメッセージから勇気と生きる自信がもらえる本。

こころ Moji とは...

漢字本来の持つ意味とは別にひらがなのメッセージが込められたアート作品です。「漢字」のなかに隠れている「ひらがな」を探すおもしろさと、それを見つけた時により一層深くテーマを実感できる感動もあります。

ブログ『ことばのチカラ☆』 <http://ameblo.jp/hideppe308/>